## 商品説明書

(平成25年3月18日現在)

	(平成25年3月18日現在)
1. 商品名	・自動つみたて定期預金〈年金型/積立方式〉
0 #0 88	(愛 称) ≪いずみ年金マイプラン≫
2. 期 間	・口座に預入れられた1件毎の定期預金について、払戻に関する期間の定め (満期日)があります。
	・積立期間として、2年以上の任意の日を指定することができます。
	・積立後の元利金受取として、最終お預入れ日より3カ月後応当日以降の任意の月(受取開始日)より、事前に指定された口座へ指定された定期預金の解約元利金を自動的に入金し、最終の入金日をもって、この預金口座の契約を終了します。
3. ご利用可能な方	・個人および法人のお客さま
4. お預入れ方法	・この預金については、すでに新規の口座開設の受付を中止しました。 ただし、すでに口座をお持ちのお客さまの追加の預入れは、引続き取 扱っています。
(1)お預入れ方法	・あらかじめ指定した日に、普通預金または当座からの口座振替によって、 次の定期預金として預入れることができます。また、随時に預入するこ ともできます。
	なお、この預金は受取開始日の3カ月前まで預入れることができます。
	・口座振替の場合、振替指定日が銀行休業日の場合も振替指定日当日に振替 えを行います。また、総合口座取引による貸越を利用しての振替えは行い ません。
〈個人の場合〉	①預入日(または継続日)の1年後の 応当日から受取開始日までの期間 → 最長預入期限(3年)を満期日 が2年3カ月以上の場合 とする期日指定定期
	②預入日(または継続日)の1年後の 応当日から受取開始日までの期間 → 預入期間1年のスーパー定期 が2年超2年3カ月未満の場合
	③預入日(または継続日)の1年後の 応当日から受取開始日までの期間 → 受取開始日を満期日とする期 が2年以下の場合 日指定定期
	④預入日(または継続日)の1年後の 応当日が受取開始日以後となる場 → 受取開始日を満期日とする 合 スーパー定期
〈法人の場合〉	①預入日(または継続日)の2年後の 応当日から受取開始日までの期間 → 預入期間2年のスーパー定期 が3カ月以上の場合
	②預入日(または継続日)の2年後の 応当日から受取開始日までの期間 → 預入期間1年のスーパー定期 が3カ月未満の場合
	③預入日(または継続日)の2年後の 応当日が受取開始日以後となる場 → 受取開始日を満期日とする 合 スーパー定期
(2)預入金額	・口座振替による預入れは5千円以上1円単位、随時に預入れる場合は、いく らからでも預入れできます。

5. 払戻方法	・最終振替日から3カ月後応当日以後の日より、2年以上30年以内の中から
	任意の期間で元利金を受取ることができます。
	・受取開始日において、満期日を迎えたすべての定期預金の元利金合計額 を受取回数で均等分割し、その1口をあらかじめ指定の口座へ入金しま
	す。
	・初回受取日は任意月の10日とし、以後3カ月毎(年4回)の10日に受取るこ
	│ ととします。 │・最初の受取日に均等に分割された元利金の1ロが支払われた後は、次回
	以降、受取期間に応じて次の方法で各定期預金を作成し、受取日に元利
	金を指定口座へ自動的に入金します。
〈個人の場合〉	  ①受取期間が3年以下の場合、1年間までの受取分についてはそれぞれの受
(10)(0)-910/	取日を満期日とするスーパー定期を作成し、1年以上3年以内の受取分に
	ついては、各受取日を満期日とする期日指定定期を作成します。
	②受取期間が3年超の場合、3年以下の部分については上記①の方法に準じ、 3年超の部分についてはまとめて1口の期日指定定期を作成します。
	3年起の即分についてはよどのでTロの新口間定定溯で下級しよう。
〈法人の場合〉	①受取期間が2年以下の場合、それぞれの受取日を満期日とするスーパー定
	期を作成します。  ②受取期間が2年超の場合、2年以下の部分については上記①の方法に準じ、
	2年超の部分についてはまとめて1件の期間2年のスーパー定期を作成しま
	す。
6. 利 息 (1)適用金利	  ・この口座に預け入れられる期日指定定期とスーパー定期については、その
(1) 题介亚州	お預入れ日・お預入れ金額・お預入れ日数に応じて、店頭表示の利率を適
	用します。
	(注)それぞれの定期預金の満期日の定め方については、窓口におたずね
	ください。
	・各定期預金の満期日前の解約時、また、満期日を過ぎての解約時に適用
	される利率については、それぞれ期日指定定期またはスーパー定期の定め
	によります。 
(2)利息支払	・この口座に預け入れられた各定期預金の利息は、前記5の方法により
	支払う以外は、この口座に定期預金として再び預け入れられます。
(3)計算方法	・付利単位を1円とし、1年を365日とする日割計算をもとに、期日指定
	定期またはスーパー定期に定める方法により、利息を計算します。
(4)課 税	  ・個人のお客さまは分離課税(国税15.315%および地方税5%、合計20.315%
(17 12)(	(※))、法人のお客さまは総合課税(非課税法人の場合は非課税)となり
	ます。
	(※)復興特別所得税が付加されております。 
	・法令に定められた条件を満たす個人のお客さまの場合は、申告等の所定の
	手続きを行うことによりマル優(非課税)の取扱を受けることができます。
	なお、平成17年12月31日をもって「65歳以上を対象」とするマル優制度は廃止となっております。
7. 手数料	
8. 付加できる特約事項 9. 預金保険の適用	<u></u>  ・預金保険の対象です。預金保険については窓口までお問い合わせください。
9. 預金保険の適用 10. 元本欠損リスク	「現並体際の対象です。 現並体際については芯口までお向い合わせください。
と要因	
11. 権利行使上の制限・ 中途解約の制限	・満期日前に解約する場合は、期日指定定期・スーパー定期それぞれ定め る方法により計算された利率を適用します。
中巫胜がの制限	②刀広により前昇で40に削竿を廻用しまり。
12. 想定されるリスク	
13. 当行の契約する	・当行は、お客さまとの間に生じた苦情・紛争の取扱に関しまして、銀行法
指定紛争解決機関	上の「指定紛争解決機関」である一般社団法人全国銀行協会と契約を締結 しております。
	《ご連絡先》
	《こ 建裕元 <i>》</i>   全国銀行協会相談室
	0570-017109 または 03-5252-3772
14. その他の説明事項	・この預金については、すでに新規口座開設のお取扱いを中止しました。